

パブリックコメントの結果について

1 目的

「江田島市スポーツ推進計画（素案）」について、市民の皆様から幅広いご意見を伺うために、江田島市パブリックコメント実施要領に基づいて、パブリックコメントを実施しました。

2 期間

平成28年7月1日（金）～7月29日（金）

3 素案の閲覧場所など

- (1) 教育委員会生涯学習課，市役所本庁1階ロビー，各支所，江田島市スポーツセンターでの閲覧
- (2) 市のホームページに掲載

4 意見の提出件数

人(件)

区 分		男性	女性	団体
年 齢	30歳未満			
	30歳代	1(3)		
	40歳代	1(1)		
	50歳代			
	60歳代			
	70歳以上			
	不 明			
合 計		2(4)		

5 意見に対する対応

別紙のとおり

別紙 意見への考え方など

番号	頁	意見	意見への考え方
1	9	<p>○江田島eスポーツクラブの認知度の目標を高くする 「江田島eスポーツクラブの認知度（名前を知っている人）」が32%（平成33年）とされていますが、この数値をもっと高く、せめて50%位にして欲しい。</p>	<p>・江田島市及び江田島eスポーツクラブにおいて周知に努めているものの、スポーツに関心のない人への周知は難しい状況にあり、過去5年間の認知度の推移を踏まえて今回の目標値を設定しています。今後は、江田島eスポーツクラブ、江田島市体育協会、江田島市スポーツ団体と連携して江田島eスポーツクラブの周知を強化することとし、周知度の目標を35%に変更します</p>
2	－	<p>○重点施策を位置づける 計画は当たりさわりのないものになっているが、何を重点的に推進していくのか見えない。そのため、重点的に推進する施策を明確に位置づけることが必要ではないか。 例えば、江田島市の特性を生かす意味では、サイクリングやシーカヤックなどのアウトドアスポーツが盛んな現状を加味し、アウトドアスポーツの普及・スポーツツーリズムの推進を重点施策に掲げたらどうか。</p>	<p>・本計画の見直し時期には、市民のニーズを踏まえ、「アウトドアスポーツ等の普及・推進」についての検討を行います。</p>
3	－	<p>○フィットネスクラブ事業の検討 江田島市には気軽に利用できるプールもないことから、フィットネスクラブの誘致などにより市民の体力向上・健康増進に努めることを期待したい。</p>	<p>・17頁の「4 スポーツ環境の充実」の「(2) スポーツ施設の整備・改修の具体的施策の「ニーズに対応した施設整備の検討」の中で、「フィットネスクラブ、スイミングクラブなどの民間スポーツ施設の誘致に取り組む」ことを追加します。</p>

番号	頁	意見	意見への考え方
4	10	<p>○10頁に運動部及びスポーツ団体の活性化とありますが、市内中学校の種目数が制限されていますので、小学校時代にスポーツ少年団等で活躍した種目を中学校で継続することが困難な状況です。</p> <p>○市内中学校の合同練習といっても、陸上・テニス等、少人数でも競技可能な種目だと思われしますので種目選択制限の課題を解決することはできません。</p> <p>○広島県中学校体育大会の特例で、①バスケットボール、②サッカー、③ハンドボール、④軟式野球、⑤バレーボール、⑥ソフトボールの6つの団体種目は複数の中学校で合同チームを編成し、広島県中学校体育連盟が主催するすべての大会に出場することが可能です。</p> <p>○私はスポーツ少年団で野球の指導をしていますが、ほとんどの子がプロ野球や甲子園といった夢を抱いています。もちろん中学校でも野球を続けたい。ですが就学指定予定の中学校には野球部がないため、悩みや不安を抱える子もいます。</p>	<p>・指摘のとおり、生徒数の減少に伴い中学校において団体スポーツ種目が制限される状況にあります。</p> <p>「多様なスポーツ機会の提供」で記述していますが、中学校の運動部で対応できない種目については、スポーツ団体と連携してスポーツ機会の提供に努めます。</p> <p>具体的には、江田島eスポーツクラブでの種目の拡大、中高生の受入、「スポーツ少年団」活動の年齢を中高生まで拡大するよう働きかけます。</p>